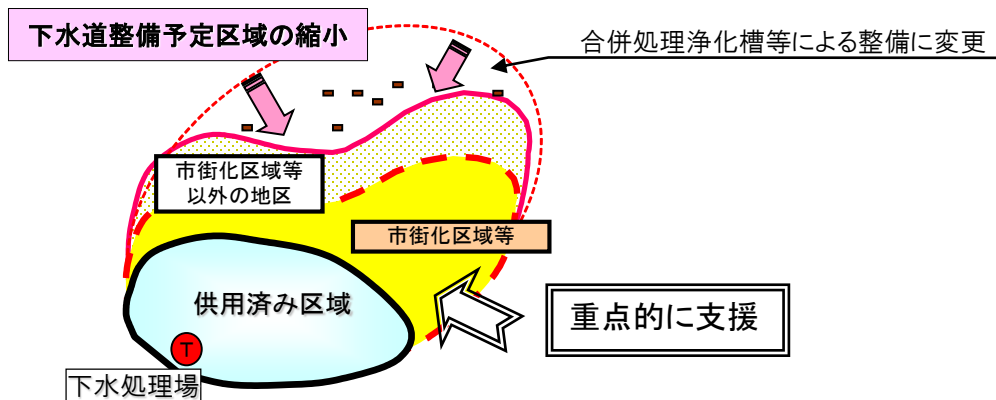


効率的な汚水処理施設整備区域の設定と未整備地域の早期解消に向けた取り組み方針

1. 人口減少等を踏まえた都道府県構想の見直し

- 人口減少等の社会情勢の変化も踏まえた下水道計画の見直し
- 集落排水や浄化槽など他の汚水処理施設との連携強化

下水道計画の見直しと重点的な支援



2. 下水道クイックプロジェクト

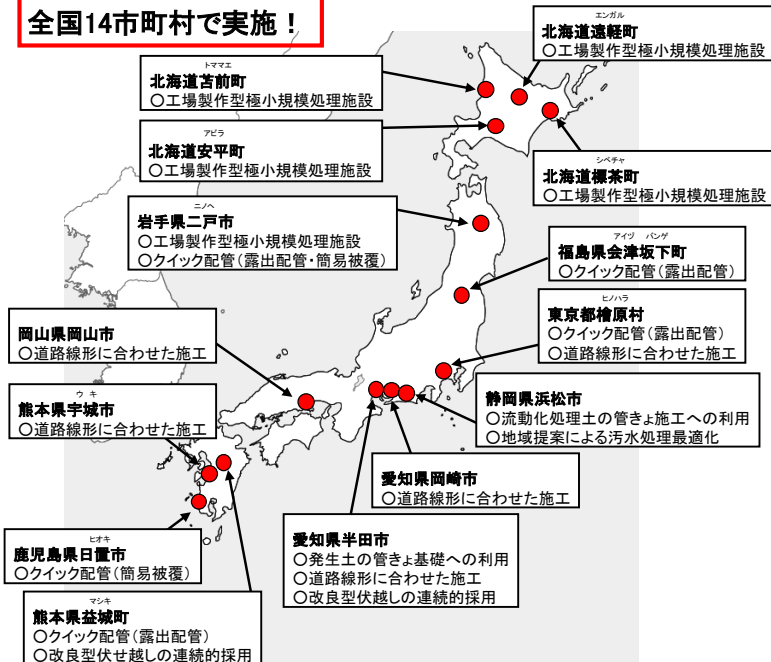
(地域特性に応じた新たな整備手法の導入・推進)

- 地域の実状に応じた低コスト、早期かつ機動的整備が可能な新たな整備手法の導入により下水道未普及地域を早急かつ効率的に解消

新たな整備手法の検討

下水道クイックプロジェクト実施状況 (平成19年度～)

全国14市町村で実施！



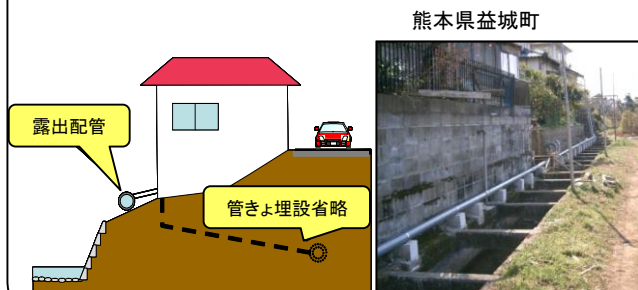
検討事例 クイック配管(露出配管)

○既存の水路空間等を活用した露出配管

※埋設に係る費用が不要になることにより、低コストで早期の整備を実現
※熊本県益城町ほか4市町村で実施

熊本県益城町の例 (露出配管施工部)

○コスト削減効果：約80%削減 約1,200万円→約230万円
○工期短縮効果：約58%短縮 31日→13日



詳しくは「下水道クイックプロジェクトHP」へ
⇒ <http://www.mlit.go.jp/crd/sewerage/mifukyu/>